

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	株式会社 CHURA
公演団体名	一般社団法人沖縄歌舞劇団美

内容
<p>沖縄民謡に合わせたエイサー演舞の披露後、いくつかのグループに分かれて沖縄の伝統芸能である、エイサー踊りと唄のワークショップを行います。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 挨拶<input type="checkbox"/> エイサーの説明<input type="checkbox"/> 太鼓（締め太鼓・パーランクー・大太鼓）説明<input type="checkbox"/> チョンダラー（盛り上げ道化役）の説明<input type="checkbox"/> 見本演技披露<input type="checkbox"/> エイサーの振り付け練習<input type="checkbox"/> お囃子（唄の掛け合い）の練習<input type="checkbox"/> 本番に共演者する生徒の集中稽古 <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> お囃子（唄の掛け合い）・・・全員<input type="checkbox"/> 大太鼓・・・男女生徒・（小学生の場合は高学年）<input type="checkbox"/> 締め太鼓・・・男女生徒・（小学生の場合は低～高学年）<input type="checkbox"/> パーランクー・・・男女生徒・（小学生の場合は低～高学年）

タイムスケジュール（標準）
<p>時間：2時間30分</p> <p>10：00～10：45 見本演技・説明・演技指導</p> <p>10分 休憩</p> <p>10：55～11：35 演技指導</p> <p>10分 休憩</p> <p>11：45～12：30 体系移動・曲合わせ</p> <p>生徒の体調に考慮し、途中休憩を長くしたり、増やす可能性もあります。</p>

派遣者数
<p>振り付け師（主たる指導者）1名、補助者5名</p> <p>合計派遣者数 6名</p>

学校における事前指導
<p>学校側の事前指導は特に必要ありません。</p> <p>ワークショップ終了時にエイサーの練習用DVDを各学校に配布いたします。</p> <p>ワークショップ後、本公演までの期間、DVDを見ながら練習する事が出来ます。</p>

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	株式会社 CHURA
公演団体名	一般社団法人沖縄歌舞劇団美

演目
若干入れ替え変更あり
<input type="checkbox"/> 四つ竹（準古典舞踊）
<input type="checkbox"/> 加那ヨ一天川（男女打ち組み踊り）
<input type="checkbox"/> かぎやで風（古典祝儀舞踊）
<input type="checkbox"/> 武の舞（創作空手男踊り）
<input type="checkbox"/> 沖縄の歌
<input type="checkbox"/> 獅子舞（伝統芸能）
<input type="checkbox"/> エイサー（念仏踊り）
<input type="checkbox"/> アンガマー（八重山諸島伝統芸能）
<input type="checkbox"/> 沖縄の歌
<input type="checkbox"/> マミドーマー（八重山芸能）
<input type="checkbox"/> 稻しり節（農耕舞踊）
<input type="checkbox"/> カチャーシー（伝統芸能）

派遣者数
舞踊 8名
音楽 4名
スタッフ 4名
合計派遣者数 16名

タイムスケジュール（標準）
90分（10分休憩込）

実施校への協力依頼人員
2～5名

演目解説

□ 四つ竹（古典舞踊）

祝儀舞踊の代表作。南国沖縄を象徴する赤い花、青い空と波打つ白い高波をモチーフにした「花笠」をかぶり、伝統の染色技法で作られた「紅型」を身にまといます。手に四枚の竹を持ち、カスタネットのように打ち鳴らしながら、歓迎の喜びを表現します。

□ 加那ヨ一天川（男女打ち組み踊）

愛し合う男女の愛の印である花染め。軽快なリズムによって恋のしぐさを明るく表現した踊り。

□ かぎやで風（古典祝儀舞踊）

祝宴の座開きとして踊られる祝儀舞踊。金銀の扇子をもち、色鮮やかな衣装を身にまとい、ゆったりとした踊りです。

□ 武の舞い（創作空手男踊り）

空手や武術を取り入れた琉球舞踊。サイやヌンチャクなどを使う武の舞は、ダイナミックでパワフルな優美な舞です。

□ 沖縄の歌

沖縄の民謡や皆さんが知っているかもしれない沖縄の歌をご紹介します。

□ 獅子舞

沖縄各地に伝わる獅子舞は、中国から伝わったものといわれ、悪霊をはらい、五穀豊穡と子孫繁栄を祈願します。頭と胴体で2人の人間が息を合わせて獅子を操ります。

□ エイサー（生徒参加）

旧暦のお盆の最終日に祖先をあの世へ送り出す念仏踊り。大太鼓や締め太鼓には沖縄の独自性があります。

□ アンガマー（八重山諸島伝統芸能）

石垣島独特の伝統行事。

あの世から帰ってきたお爺さんとお婆さんを、お面をかぶり表現します。

□ 沖縄の歌

新しい沖縄の音楽も紹介します。

□ マミドーマー（八重山芸能）

□ 稲しり節（農耕舞踊）

沖縄県八重山諸島では、豊年祭の時に奉納される踊りです。クワや鎌（カマ）を手に、愉快でユーモラスに庶民の生活を再現した農耕踊りです。

□ カチャーシー（伝統芸能）

沖縄で宴会や舞台の「締め」に踊られる簡単でポピュラーな舞。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

ワークショップで学んだエイサーを、本公演中に共演という形で参加を促します。沖縄の伝統的な楽器を用いることで、生徒たちの興味・関心を引きつけることが出来ると思います。

踊りの振り付けは、比較的簡単な振り付けを行い、沖縄の音楽や楽器に「触れる・体験する」をコンセプトに、楽しむことで「難しいのではないか」というプレッシャーを感じさせないようにします。

後日 DVD で練習することもできます。内容は楽しく、詳しく構成されているので安心です。

児童生徒とのふれあい

生徒たちが演舞をする際、舞台の上だけでは無く、会場フロアの空いているスペースを活用する予定です。

踊り手たちも舞台から降り、演武をする生徒たちや、見学している生徒たちの中に混ざり、入っていく事で、踊り手たちの「沖縄独特の化粧や衣装」を間近で見ることができ、楽しく生徒たちとより深いコミュニケーションを図れる事が予想されます。

コロナの影響も考慮し、状況によってはハイタッチなどの触れ合いや、観客席に降りていく演出を避ける構成も考えて降ります。それでも生徒とのコミュニケーションを図れる工夫し、学校の状況に合わせて、配慮しながらも楽しい舞台になるように努めます。